

最近の雇用情勢

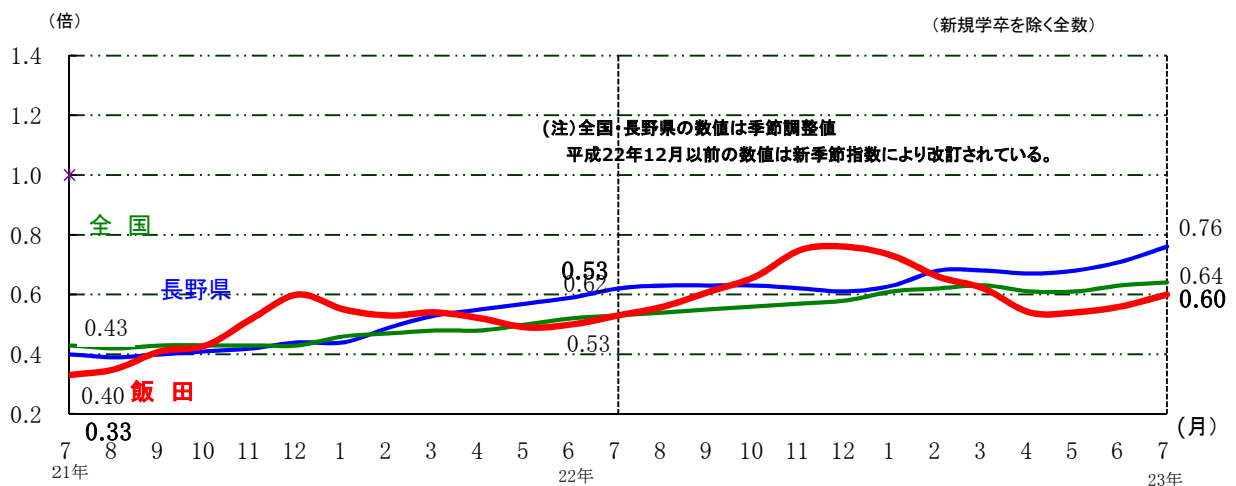
平成23年7月分
ハローワーク飯田

電話 0265-24-8609

- 月間有効求人倍率は0.6倍で、2か月連続で前月を上回り、前年同月比でも0.007ポイント上昇した。
- 新規求人数は925人で、前年同月比16.6%の増加となった。
- 新規求職者数は800人で、前年同月比9.7%の増加となったものの、5か月連続〇して前月を下回った。

1 求人・求職の状況

① 有効求人倍率の推移



	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
最近年	0.53	0.56	0.61	0.66	0.75	0.76	0.73	0.66	0.62	0.54	0.54	0.56	0.60
前年	0.33	0.35	0.41	0.43	0.52	0.60	0.55	0.53	0.54	0.52	0.49	0.50	0.53

② 地域別有効求人倍率

月間有効求人倍率を安定所別に見ると、木曾福島所以外の安定所で、前年同月を上回った。

[新規学卒を除く全数]

地域別	北信 (0.78)				東信 (0.77)		中信 (0.67)			南信 (0.65)		
安定所別	長野	篠ノ井	飯山	須坂	上田	佐久	松本	木曾	大町	飯田	伊那	諏訪
全数	0.83	0.69	0.70	0.87	0.66	0.87	0.68	0.67	0.63	0.60	0.62	0.72
(前年比ポイント)	(0.20)	(0.15)	(0.14)	(0.39)	(0.12)	(0.20)	(0.08)	(▲0.07)	(0.18)	(0.07)	(0.05)	(0.11)
うち常用・パート	0.76	0.65	0.59	0.77	0.56	0.79	0.62	0.54	0.52	0.53	0.48	0.61
(前年比ポイント)	(0.20)	(0.14)	(0.12)	(0.31)	(0.08)	(0.19)	(0.06)	(▲0.15)	(0.15)	(0.04)	(▲0.02)	(0.07)

* 地域名の()内は地域別の有効求人倍率。

* 「うち常用・パート」とは臨時・季節を除く。

③ 新規求人数の推移

常用で前年同月比13.6%、パートでは12.8%とそれぞれ増加となり、全数で16.6%の増加となった。

年月	22年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
全 数 (前年比)	793 (3.8)	754 (12.2)	855 (17.3)	928 (17.0)	1,049 (2.2)	702 (▲14.7)	945 (14.1)	940 (7.9)	850 (▲7.8)	832 (5.3)	833 (27.2)	884 (23.1)	925 (16.6)
うち常用 (前年比)	425 (▲2.3)	404 (14.4)	476 (30.8)	462 (9.7)	435 (5.6)	376 (▲3.1)	507 (14.2)	528 (▲2.6)	493 (12.3)	472 (2.2)	379 (▲0.3)	435 (5.6)	483 (13.6)
うちパート (前年比)	312 (7.6)	319 (36.9)	357 (5.9)	419 (44.0)	355 (▲7.6)	282 (2.2)	345 (18.6)	374 (49.0)	338 (▲11.1)	293 (4.6)	324 (22.3)	349 (26.0)	352 (12.8)
常用のうち正社員 (前年比)	293 (▲10.1)	294 (6.9)	350 (24.6)	321 (▲2.4)	304 (▲1.9)	280 (6.1)	378 (11.2)	357 (1.7)	344 (9.2)	350 (7.4)	297 (1.7)	323 (17.5)	353 (20.5)
全数に占める 正社員の割合	36.9	39.0	40.9	34.6	29.0	39.9	40.0	38.0	40.5	42.1	35.7	36.5	38.2

※ うち常用にはパートは含まれない。

④ 産業別新規求人の状況

主力産業の製造業で、全数で17人、8.0%の減少となり、反面、情報通信、卸小売業で週末のシフト要員確保のための大口求人があった。製造業は、震災の悪影響が7月ではほぼ区切りがついた模様で、中小企業を中心に、8月から本格的な生産活動に戻る見通しである。ただし、現在の円高の影響が今後の不安材料となっている。

産 業 別	新規求人数 (人)	前年比 (%)	産 業 別	新規求人数 (人)	前年比 (%)
全 数	925 (352)	16.6 (12.8)	情 報 通 信 業	38 (30)	660.0 -
建 設 業	77 (2)	48.1 (▲33.3)	運 輸 業・郵 便 業	29 (0)	▲23.7 (▲100.0)
製 造 業	196 (49)	▲7.5 (▲31.0)	卸 売 業・小 売 業	126 (84)	4.1 (25.4)
食 料 品・た ば こ	42 (19)	35.5 (▲5.0)	金 融 業・保 険 業 ・ 不 動 産 業	13 (0)	▲7.1 (▲100.0)
パ ル プ・印 刷	23 (1)	53.3 (▲88.9)	宿 泊 業 ・ 飲 食 サービス 業	66 (42)	▲4.3 (▲6.7)
プ ラ ス チ ッ ク	9 (3)	▲35.7 (▲57.1)	飲 食 店	33 (24)	▲5.7 (0.0)
金 属 製 品	3 (1)	▲75.0 (0.0)	生 活 関 連 サービス 業・ 娯 楽 業	47 (23)	95.8 (91.7)
は ん 用 機 械 器 具	5 (0)	▲72.2 (▲100.0)	洗 濯・理 容 ・ 美 容・浴 場 業	10 (6)	42.9 (200.0)
生 産 用 機 械 器 具	4 (0)	▲20.0 -	教 育、学 習 支 援 業	8 (7)	▲11.1 (▲12.5)
業 務 用 機 械 器 具	5 (2)	▲28.6 (▲66.7)	医 療・福 祉	191 (63)	59.2 (65.8)
電 子 部 品 デ バ イ ス	28 (6)	▲45.1 (▲14.3)	社 会 保 険・社 会 福 祉・介 護 事 業	116 (41)	81.3 (173.3)
電 気 機 械 器 具	42 (8)	7.7 (14.3)	サ ー ビ ス 業(他 に 分 類 さ れ な い も の)	85 (25)	19.7 (0.0)
情 報 通 信 機 械 器 具	4 (0)	▲42.9 (▲100.0)	そ の 他 の 産 業	49 (27)	▲15.5 (▲25.0)
輸 送 用 機 械 器 具	6 (2)	50.0 (▲50.0)			

()はパートで内数

⑤ 新規求職者の推移

新規求職者数は、前月比9.8%の減少となったが、前年同月比では9.7%の増加となっており、5カ月連続して前年同月比で上回っている。

年月	22年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
全 数	729	680	898	797	674	648	970	912	1,053	1,176	909	887	800
(前年比)	(▲14.4)	(▲15.7)	(0.1)	(▲11.6)	(▲13.8)	(▲5.7)	(▲2.6)	(▲1.6)	(6.0)	(7.9)	(15.4)	(6.4)	(9.7)
うち常用	463	427	569	488	414	396	566	602	708	670	544	524	495
(前年比)	(▲15.7)	(▲17.9)	(1.8)	(▲16.3)	(▲16.2)	(▲0.8)	(▲2.6)	(4.5)	(16.8)	(8.8)	(14.8)	(1.4)	(6.9)
うちパート	266	253	329	309	258	202	378	308	335	493	352	359	301
(前年比)	(▲12.2)	(▲11.8)	(▲2.7)	(▲2.8)	(▲10.1)	(▲14.0)	(▲5.0)	(▲12.0)	(▲13.0)	(4.9)	(12.1)	(13.2)	(13.2)

※ うち常用にはパートは含まれない。

⑥ 新規常用求職者の態様別状況

在職者は2カ月連続で前年同月比を下回っているが、離職者については定年退職者が42.9%の増加となったことを受けて、全体で4.6%の増加となった。無業者は相変わらず増加傾向にある。

年月	22年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
求 職 者	463	427	569	488	414	396	566	602	708	670	544	524	495
(前年比)	(▲15.7)	(▲17.9)	(1.8)	(▲16.3)	(▲16.2)	(▲0.8)	(▲2.6)	(4.5)	(16.8)	(8.8)	(14.8)	(1.4)	(6.9)
在 職 者	135	119	152	126	118	87	178	237	191	127	158	153	132
(前年比)	(23.9)	(▲4.0)	(20.6)	(6.8)	(▲6.3)	(▲10.3)	(10.6)	(41.9)	(22.4)	(5.8)	(45.0)	(▲3.2)	(▲2.2)
離 職 者	303	274	348	325	249	250	318	284	391	469	330	314	317
(前年比)	(▲26.6)	(▲24.7)	(▲13.0)	(▲26.0)	(▲26.1)	(▲10.7)	(▲15.6)	(▲19.3)	(2.4)	(7.3)	(1.2)	(▲2.5)	(4.6)
定 年	7	13	12	11	15	16	11	9	16	42	5	6	10
(前年比)	(▲12.5)	(116.7)	(▲25.0)	(▲45.0)	(87.5)	(60.0)	(▲31.3)	(▲30.8)	(▲27.3)	(5.0)	(▲64.3)	(▲76.0)	(42.9)
事 業 主 都 合	94	62	96	92	70	107	90	66	147	165	114	100	94
(前年比)	(▲56.9)	(▲66.3)	(▲40.4)	(▲53.1)	(▲47.0)	(▲7.0)	(▲42.3)	(▲54.5)	(9.7)	(11.5)	(8.6)	(1.0)	(0.0)
自 己 都 合	189	187	226	203	143	113	200	186	208	240	193	192	196
(前年比)	(8.0)	(13.3)	(13.0)	(▲4.7)	(▲19.2)	(▲20.4)	(3.6)	(4.5)	(4.0)	(0.8)	(▲0.5)	(9.1)	(3.7)
無 業 者	25	34	69	37	47	59	70	81	126	74	56	57	46
(前年比)	(▲7.4)	(6.3)	(109.1)	(42.3)	(51.6)	(168.2)	(62.8)	(42.1)	(85.3)	(25.4)	(43.6)	(54.1)	(84.0)

※ 離職者は、「前職雇用者」と「前職自営、その他」(表中では省略)に分けられる。

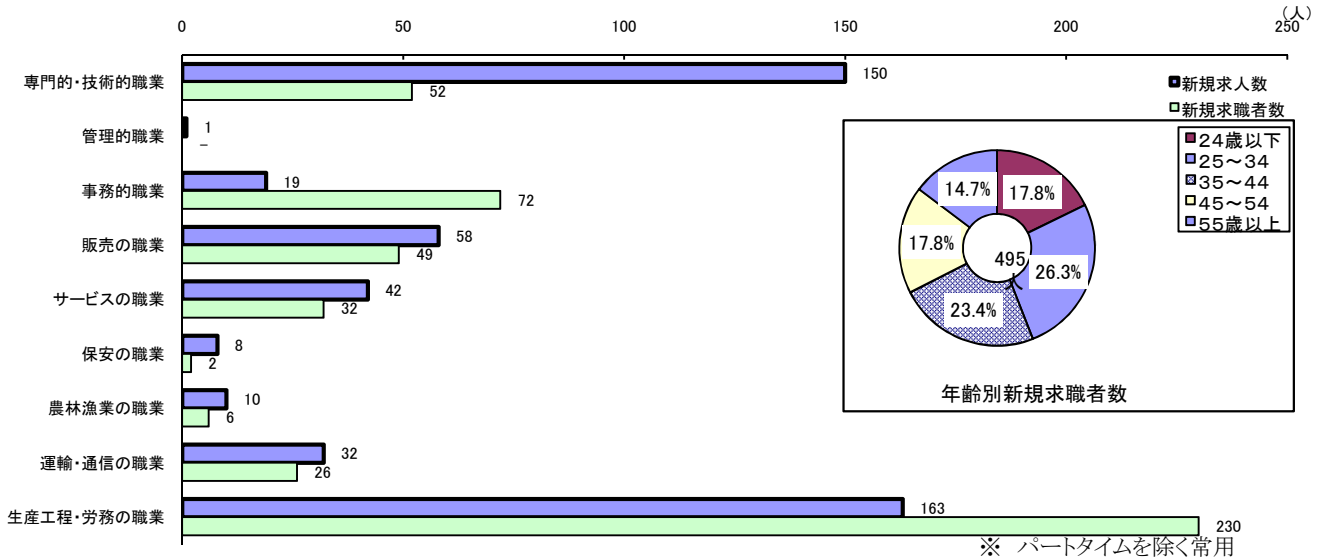
「前職雇用者」は、離職理由別に「定年」「事業主都合」「自己都合」「不明」(表中では省略)に区分される。

このため内訳の計と離職者数欄の数値は一致しない。

※ 無業者とは、家事、育児等従事者及び離職後1年を超えて求職活動をしていない者をいう。

⑦ 職業別の新規求人・求職、年齢別の新規常用求職の状況

販売・サービスの人手不足感は相変わらずであるが、生産工程・労務の職業は若干ではあるが改善傾向にある。



⑧ 月間有効求人・求職の推移

月間有効求人数は、前年同月比で21.4%の増加となり、17カ月連続して前年同月を上回った。月間有効求職者数は3カ月連続して前年同月を上回った。

年月	22年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
月間有効 求人数	1,755	1,742	1,943	2,090	2,301	2,170	2,220	2,167	2,246	2,016	1,970	2,079	2,130
(前年比)	(22.2)	(19.0)	(19.1)	(23.9)	(18.7)	(5.8)	(15.1)	(17.0)	(11.0)	(2.2)	(14.5)	(20.2)	(21.4)
月間有効 求職者数	3,288	3,095	3,188	3,169	3,087	2,858	3,054	3,259	3,610	3,747	3,639	3,685	3,521
(前年比)	(▲25.0)	(▲25.8)	(▲20.7)	(▲18.8)	(▲16.4)	(▲16.5)	(▲12.9)	(▲7.0)	(▲4.3)	(▲0.8)	(2.9)	(6.9)	(7.1)

※ パートタイムを含む全数

2 就職の状況

常用で前年同月比7.9%の減少、及びパートで5.8%とそれぞれ減少となった影響で、全数でも1.8%の減少となった。

年月	22年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
全数	332	295	341	356	344	252	242	301	407	381	303	377	326
(前年比)	(14.1)	(0.7)	(2.7)	(▲0.6)	(8.2)	(▲21.5)	(▲12.3)	(12.3)	(▲6.0)	(▲11.0)	(7.8)	(11.5)	(▲1.8)
うち常用	177	166	184	205	176	131	127	164	279	211	153	195	163
(前年比)	(10.6)	(12.9)	(7.6)	(9.6)	(8.6)	(▲10.9)	(3.3)	(3.8)	(2.2)	(▲7.5)	(▲6.1)	(4.3)	(▲7.9)
うちパート	138	118	146	132	145	94	95	120	119	163	126	154	130
(前年比)	(24.3)	(13.5)	(7.4)	(▲12.6)	(4.3)	(▲17.5)	(▲20.2)	(33.3)	(▲16.2)	(▲8.4)	(17.8)	(10.8)	(▲5.8)

※ うち常用にはパートは含まれない

3 人員整理の把握状況

4カ月連続して、人員整理は該当なし。

① 10人以上の人員整理の状況

年月	22年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
件数	0	0	0	1	2	0	1	2	1	0	0	0	0
整理人員	0	0	0	53	38	0	101	92	134	0	0	0	0

② 事業主都合による離職の推移 (雇用保険被保険者資格喪失データ)

年月	22年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
人数	77	37	80	75	30	97	63	159	143	267	142	51	50
(前年比)	(▲45.4)	(▲68.4)	(17.6)	(▲30.6)	(▲64.7)	(70.2)	(▲25.0)	(144.6)	(130.6)	(115.3)	(178.4)	(▲41.4)	(▲35.1)

※ 特例被保険者(季節)を除く

(参考) 雇用保険の適用事業所・被保険者・失業等給付受給者の状況

被保険者月末数は前年同月比3カ月連続して減少し、反面受給者実人員は3カ月連続して増加した。

年月	22年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
事業所 月末現在数 (前年比)	3,236 (▲2.0)	3,234 (▲2.1)	3,205 (▲2.0)	3,198 (▲1.9)	3,202 (▲1.6)	3,207 (▲1.5)	3,209 (▲1.4)	3,207 (▲1.6)	3,207 (▲1.6)	3,199 (▲1.4)	3,196 (▲1.4)	3,197 (▲1.3)	3,199 (▲1.1)
資格取得数	572	524	475	660	504	355	448	389	457	1,607	564	523	455
資格喪失数	521	476	492	595	415	503	545	460	614	1,290	608	449	438
被保険者 月末現在数 (前年比)	41,516 (2.7)	41,555 (3.0)	41,476 (2.7)	41,295 (2.1)	41,387 (2.3)	41,208 (1.8)	41,084 (1.5)	41,001 (1.2)	40,845 (0.9)	41,279 (0.4)	41,238 (▲0.2)	41,308 (▲0.4)	41,323 (▲0.5)
基本手当 受給者実人員数 (前年比)	814 (▲50.0)	816 (▲44.1)	785 (▲42.3)	729 (▲42.2)	670 (▲37.2)	705 (▲30.5)	659 (▲34.8)	657 (▲30.0)	755 (▲15.5)	838 (▲2.1)	788 (10.4)	917 (12.8)	937 (15.1)